

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は上下に動いたものの大きな動きには繋がらない展開でした。朝方はCOPOM議事録で早期利下げの思惑が否定されたことから高金利が維持されるとの観測が優勢になり前日比レアル高の2.21台前半で取引されました。しかし、米失業保険申請件数が市場予想より減少したためドルは反発し2.22台前半へドル高レアル安となりました。上下動した後取引は一巡して小動きとなり、結局そのまま2.22台前半で引けています。

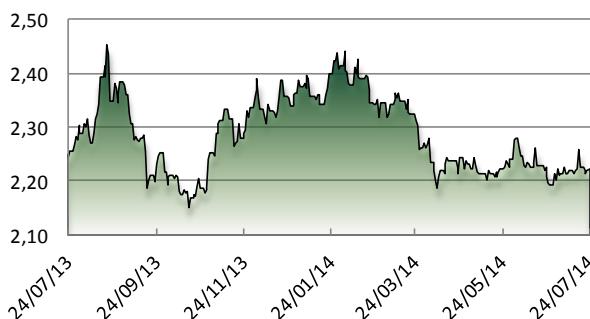
昨日公表されたCOPOM議事録は、インフレ圧力が今後数四半期に亘って根強いとの見通しを強調し、当面政策金利変更がないことを示唆しました。議事録の中でCOPOMは、「インフレ圧力は根強いものの政策金利の引き下げを意図しない戦略を考慮すれば最終的な展望のなかでインフレ目標へ収れんする軌道をたどるだろう。」として利下げが視野に入っていないことを明確にしています。最近の景気停滞予想を受けて市場の一部には早期利下げ観測も出ていた模様ですが、その思惑は否定された形となりました。現政権は景気が低迷するなかでも低失業率や着実な所得増など生活に密着した実績を強調して再選を狙っているので、実質的な購買力低下に繋がるインフレが目標上限を超えて高進する事態は避けたいと思っているはずです。この思惑が金融政策へ暗に影響を与えていたであろうことは想像に難くありません。

## マーケットデータ

Indicator	Unit	7月23日	7月24日	前日比	6月24日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	45,73	45,81	+0,08	45,83	-0,02
USD / BRL Spot	BRL	2,2194	2,2217	+0,0023	2,2250	-0,0033
USD / JPY Spot	JPY	101,48	101,82	+0,34	101,97	-0,15
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	57.420	57.978	+558	54.281	+3.697
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	132,7	134,5	+1,8	141,0	-6,5
Brazil 5yrs Gov. Bond	%	11,73	11,73	+0,00	11,73	+0,00
DI Future Oct15 (金利先物)	%	10,89	11,00	+0,11	11,04	-0,04
3 Months US Dollar Libor	%	0,234	0,235	+0,001	0,234	+0,001
CRB Index (国際商品指数)	Index	298,8	298,2	-0,6	312,0	-13,8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



リアル円スポットチャート

